

## 傷みのひどい町道の整備を急げないか



麥田 博穂議員

### 年金未加入・未納者への対策を

**麥田 博穂議員** 町道の現状は、傷みがひどく危険なところも多く、高齢者・障害者・子供たちに、優しい道路とは言えない。財政の厳しさは理解するが、事故が起こる前に、整備を急ぐべきではない。

**麥田 議員** 年金事務が国に変わってから、本町でも国民年金の収納率が下がり、将来、四人に一人が国民年金を受給できない状態となっている。町民が、老後に安心して生活できるように、年金未加入・未納者に対して、本町独自の積極的な対策を講じる考えはない。

**北村町長** ここ数年、多くの要望が出されており、すべてを実施するのは財政的にも厳しい状況である。必要性や緊急性を考慮しながら、整備を進めたい。

**町長** 国民年金は、老後の生活を保障するだけでなく、障害年金・遺族年金等の役割も果たしていく。今後、川内社会保険事務所と連携を取りながら、未加入者の根絶と収納率向上に努め、高齢者が安心して生活できる社会づくりをめざしたい。

### 必要性や緊急性を考慮

## 薩摩中央高校を六クラスに

**麥田 議員** 薩摩中央高校への進学希望調査を見るところ、「普通科」・「福祉科」への希望が多いようである。学校は、地域の核である。川内高校との関係や希望状況を考え、地域

経済に与える影響や生徒・保護者の望む学校にするために、「普通科」を二クラスでなく三クラスにするべきと考える。県が示す五クラスを六クラスにと、強く要望する考え方



町道維持作業班による補修作業（城之口）

### 商工業者にも支援を

**麥田 議員** 農家の所得を引き上げて、地元で買い物をしてもらう。また、交流人口を増やして、消費してもらうために、魅力ある商品の開発、入りやすい店づくりが大事なことである。そのためにはきめ細かな商工業支援策を講じるべきではない。

**町長** TMO事業を進めたなかで、要望・意見も多く出されている。それらの意見集約をして、目的が明確で、実効性のある事業について検討していきたい。

はない。

**町長** 全体的な子供の数が減っているので、とりあえず五クラスでスタートして、今後、「薩摩中央高校を育てる会」のなかで検討していきたい。